**研修資料①**　　　　　　　　　　　ＯＪＴ指導上の悩みや課題　　　　氏名：

|  |  |
| --- | --- |
| １．ＯＪＴを進める上で教える技術の悩みや課題 | 解決策・対応策を考える |
|  |  |
| ２．ＯＪＴを進める上で指導を受ける側の悩みや課題 | 解決策・対応策を考える |
|  |  |
| ３.　ＯＪＴを進める上で職場や組織の悩みや課題 | 解決策・対応策を考える |
|  |  |

注：悩みは「入浴介助の手順が新入職員に伝わらない」といった状態（問題）を記述する。

注：課題は問題や悩みを解決するうえでやるべき行動のことを記述する。

**研修資料②**　　　　　　　　　　　指導育成計画書　　　　　　　氏名：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導対象者の年齢・性別 | 担当職種:取得資格 | 福祉職の経験年数 |
|  |  |  |
| 1. 対象者の行動特性
* 業務遂行上のプラス面
* 業務遂行上のマイナス面
 |
| 指導項目（業務上改善すべき点、伸ばすべき点） |
| 指導テーマの現状（背景、理由） |
| 目標レベル（指導テーマに関して、どのような状態（姿）になるように期待をするのかを記述する） |
| 指導予定期間　　　　　　　　　　　年　　　　　月　～　　　　年　　　月 |
| 対象職員を指導育成する際、上司として留意する事項や配慮する事項を記述する |
| 指導計画（指導日程、具体的な指導、援助方法、評価とフィードバック方法、その他） |

**研修資料③**

2日目研修に向けた課題　　　　　　　　　施設名　　　　　　　　　　　氏名

注：次回のＯＪＴ研修までに資料③に「ＯＪＴ指導の実践」と「総合評価」を記述し持参する。

注：グループのメンバーの人数をあらかじめコピーして持参する。

**ＯＪＴ指導実践記録　　　指導テーマ：**

|  |  |
| --- | --- |
| 具体的な指導内容 | 対象者の反応プラス面・マイナス面、効果、改善点等具体的に |
|  |  |

**研修資料④**　　　　　　　　　　　　　　　**指導実践の総合評価**

|  |  |
| --- | --- |
| ＯＪＴ指導で計画通りできた点 | 指導上の反省点 |
|  |  |

**研修資料⑤**

今後の指導に向けて

研修の総括をします。指導実践の総合評価及びＯＪＴ活性診断を参考にして、今後のＯＪＴ指導のポイントを具体的に記述。

|  |
| --- |
| 指導の成果を確実なものにするためにも、反省点を踏まえて、今後どのようにＯＪＴを介して指導するかのポイントを絞って簡潔に記述する。 |
|  |

＜　メモ欄　＞